

坂監公表3第2号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定に基づき監査を実施したので、その結果に関する報告を同条第9項の規定により、別紙のとおり公表します。

令和4年2月24日

坂出市監査委員 稲田茂樹

坂出市監査委員 若谷修治

(別紙)

令和3年度財政援助団体等監査の結果報告

1. 特定非営利活動法人わははネットの監査

第1 監査の概要

1. 監査の対象

特定非営利活動法人わははネット（以下「わははネット」という。）の令和2年4月1日から令和3年3月31日までの次の財政援助に係る出納その他の事務の執行ならびに健康福祉部こども課（以下「こども課」という。）の同財政援助に係る事務の執行について監査を行った。

補助金の名称および金額

(1) さかいで子育て支援センターの管理運営に係る指定管理料	21,600,000 円
(2) 地域子育て支援拠点事業委託料	8,300,000 円
(3) さかいで子育て支援センター新型コロナウイルス感染症 対策事業委託業務	884,000 円
(4) 民間保育施設等新型コロナウイルス感染症 対策事業費補助金	<u>461,000 円</u>
	31,245,000 円

2 監査の実施日

令和3年9月8日から令和3年10月8日まで

3. 実施した監査手続

わははネットの上記財政援助に係る出納その他の事務の執行について、わははネットから提出された資料および提示のあった出納関係帳票その他関係書類に基づいて帳簿突合、質問その他必要と認めた監査手続を実施した。

また、こども課の上記財政援助に係る事務の執行について、同課から提出された関係書類等に基づいて照合その他必要と認めた監査手続を実施した。

第2 監査の結果等

1 わははネットの概要

わははネットは、1998年4月に設立された前団体である「子育てわはは(輪母)net」が、2002年1月10日に「特定非営利活動法人わははネット」として衣替えしスタートを切った。

「香川から子育てをもっと楽しく」をモットーに、主な事業として、情報発信事業、居場所づくり事業、調査・研究事業、プランニング事業、その他（子育て環境、改善に資する事業）を展開している。

2 監査結果

わははネットの上記の指定管理料及び委託料、補助金については適正に交付および収納されており、事業は計画に従って実施されていた。

また、財政援助に係る出納その他の事務は、適正に執行されているものと認められた。

さかいで子育て支援センター及びわはは・ひろば坂出は、地元住民との連携を緊密にし、とても良い関係性を築いている。

今後も、わははネットの「香川から子育てをもっと楽しく」をモットーに、市内の子育て支援団体とも連携しながら、子育てが楽しく思える場として、坂出の子育て支援拠点の中心的な役割を担っていただきたい。

なお、監査執行過程において気づいた軽易な事項については、その都度指摘を行ったため記載を省略しているが、それらにも十分留意していただき、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながらの大変な時期であるが、より一層、厳正かつ適正な事務の執行に努められたい。

3 こども課の監査結果

こども課におけるわははネットに対する上記の補助金に係る事務は、適正に執行されているものと認められた。

2. 坂出商工会議所の監査

第1 監査の概要

1. 監査の対象

坂出商工会議所（以下「商工会議所」という。）の令和2年4月1日から令和3年3月31日までの次の財政援助に係る出納その他の事務の執行並びに建設経済部産業課・にぎわい室・企業活力推進室（以下「産業課」という。）の同財政援助に係る事務の執行について監査を行った。

財政援助の名称及び金額

① 坂出商工会議所運営補助金	5,494,000 円
② 坂出商工会議所小規模事業補助金	1,800,000 円
③ 坂出商工会議所青年部事業補助金	200,000 円
④ 若手後継者育成事業補助金	400,000 円
⑤ プレミアム付商品券事業に伴うプレミアム分の支出	1,662,000 円
⑥ プレミアム付商品券事業委託料	4,216,578 円
⑦ 制度融資業務委託料	200,000 円
⑧ (仮称)さかいで中小企業支援センター(Saka-Biz)の 管理運営等に関する業務委託料	18,269,546 円
⑨ 地域振興イベント補助金（駅近「さかいで楽市楽座」）	300,000 円
⑩ プレミアム付飲食券事業に伴うプレミアム分の支出	49,692,000 円
⑪ プレミアム付飲食券事業委託料	10,898,466 円
合計	93,132,590 円

2 監査の実施期間

令和3年9月8日から同年11月12日まで

3 実施した監査手続

商工会議所の上記財政援助に係る出納その他の事務の執行について、商工会議所から提出

された資料及び提示のあった出納関係帳票その他関係書類に基づいて帳簿突合、質問その他必要と認めた監査手続を実施した。

また、産業課の上記財政援助に係る事務の執行について、同課から提出された関係書類等に基づいて照合その他必要と認めた監査手続を実施した。

第2 監査の結果等

1. 商工会議所の概要

商工会議所は、前身の坂出商工会としての活動記録は大正初期に遡り残っているが、村の合併等を経て、昭和12年11月6日に商工会議所として設立され、今年創立85周年を迎えた。主な運営は、商工会議所法（昭和28年8月）に基づき運営されている公的な性格を持つ特別認可法人で、地域商工業の総合的な改善発展と社会一般の福祉の増進のため、「非営利性」・「公益性」・「普遍性」を原則として運営している。

2. 商工会議所の監査の結果

商工会議所の上記財政援助に係る出納その他の事務は、目的に従いおおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、監査執行過程において気づいた軽易な事項については、その都度指摘を行ったため記載を省略しているが、それらにも十分留意していただきたい。

今後とも、より一層、厳正かつ適正な事務の執行に努められたい。

3. 産業課の監査の結果

産業課における商工会議所に対する上記財政援助に係る事務は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、監査執行過程において気づいた軽易な事項については、その都度指摘を行ったため記載を省略しているが、それらにも十分留意していただきたい。

今後とも、法令等を遵守し、より一層、厳正かつ適正な事務の執行に努められたい。

第3 監査委員の意見

1. 坂出商工会議所の役割について

コロナ禍で大変な状況下ではあるが、説明の中で印象に残った言葉として、「全国に先駆けて」「世代交代」「歯を食いしばり」「応分の負担」「商工会議所が今こそ出番だ」だった。非常に頼もしく、商工会議所に期待するところ大であり、引き続き頑張ってもらいたい。

2. 地域資源・観光資源の活用について

先日、香川大学生等と坂出市内を櫃石島から3島、瀬戸大橋記念公園、沙弥島、人工土地、城山、五色台、王越と一日掛けて案内した後、学生に坂出市の印象を尋ねたところ、「坂出市は瀬戸大橋の街」「島の魅力」という声が多かった。また、瀬戸大橋展望タワーから瀬戸大橋を見ると違った形に見えたり、沙弥島では浜辺氏が屋台船を作っており、坂出の大きな財産である瀬戸大橋や島々を活用した産業観光の取組みを市と連携しながら再度検討していただきたい。

3. 就職活動・企業訪問について

東部中学校で行っていた職場体験がコロナ禍の関係で2年連続中止となり、「働く人から学ぶ会」というものに切り替えている。市内企業の人手不足の話も出た中で、高校生より早

い中学生をターゲットにすることにより U ターンの切っ掛けにもなるので, 市内企業を訪問してもらい取組みを検討してほしい。